

「第7回夏休みものづくり・体験セミナー」実施報告

三重大学工学部工学研究科技術部

○ 和藤浩、中村昇二、中川浩希、梅田直明、田村雅史、鈴木義和、黒田陽一朗、藤田由紀子
watoh@arch.mie-u.ac.jp

1. はじめに

三重大学工学部工学研究科技術部では、2009年より三重大学における社会貢献事業の一環として、小学生高学年から中学生を対象にももの（機械など）の原理や機構などをじっくりと確かめながらものづくりなどを体験してもらい、ものづくりに対する知的好奇心を高めてもらうセミナーとして「夏休みものづくり・体験セミナー」を開催している¹⁾。今回は、第7回目のセミナーとなった。

そこで、本報告では、「第7回夏休みものづくり・体験セミナー」に関する委員会活動およびセミナーの開催報告をする。

2. 委員会活動

以下に今年度の委員会活動を以下に示す。なお、今年度の委員会の活動は、昨年度までの委員会の活動を参考に行った。

3月22日(火)～4月22日(水) テーマ(予算も含)募集について：技術部に案内

4月28日(金) テーマの決定について：5テーマ申込み

- ・テーマ担当者に、開催案内、ポスター、HPに掲載する詳細を依頼（5/8まで）
- ・協賛：津市内企業に依頼、後援：津市教育委員会に申請（5/8申請、5/25決定）
- ・開催案内、ポスター、HP作成（6/1まで）

表1にセミナーの開催日・テーマ・担当者を、図1にポスターを示す。

6月2日(火)以降

- ・セミナー開催の案内方法について

セミナーの開催の案内は、以下のように行った。

- ・技術部および大学HP掲載
- ・報道機関20社程度掲載依頼：三重大学広報課
- ・津市の広報誌「広報津」に掲載依頼

掲載は、広報津に掲載された。

なお、申込みは、往復はがきまたはメールとした(締切7/13)。

表1 セミナーのタイトル

開催日	テーマ	担当者
8月6日(木)	LEDを使った光るオブジェを作ろう！	山本好弘、和藤浩、 田村雅史、藤田由紀子
8月12日(水)	最先端の電子顕微鏡に触れてみよう！	中村昇二
8月12日(水)	液晶ってなんだろう？	田村雅史、前田浩二、 新美治利、藤田由紀子
8月20日(木)	材料試験を体験しよう！	村井健一、小林 嘉、 堀場映次
8月20日(木)	オリジナルプレートを作ってプログラム制御と機械加工を体験しよう！	中川浩希、龍田雅夫、 上野素裕、鈴木義和

7月14日(火)

・申込者数および参加人数

申込みは、以下の46名の応募があった。

三重県内 津市：34名、鈴鹿市：5名、多気町：2名、
四日市市：1名、菟野：1名

愛知県内 岡崎市：2名、豊明市：1名

今回は、メールとはがきでの申込みとしたが、46名中、
メールが38名、はがきが8名であった。委員会で検討し、
以下の30名の参加人数を決定した。

LED：10名、電子顕微鏡：4名、液晶：6名、材料試験：
5名、オリジナルプレート：5名、ただし、3名のキャンセル者、
当日付添の生徒が参加の1名があった。

3. アンケート結果

以下に受講者のアンケート結果の一例を示す。

●セミナーの開催をどのようにお知りになりましたか？

1. ポスター：0名 (0%)
2. 三重大学ホームページ：14名 (50%)
3. 学校からのお知らせ：2名 (7.1%)
4. 新聞：0名 (0%) (本年度は、新聞の掲載はなかった。)
5. 広報津：6名 (21.4%)
6. その他：6名 (21.4%) (友達から聞いた：3名、親から聞いた：2名、過去に参加した：1名)

●セミナーについて

表-2に受講者からの講義内容の感想を示す。

表-2 受講者の講義内容の感想

	講義内容			実習内容			時間		
	やさしい	ふつう	むずかしい	楽しめた	まあまあ	つまらない	短い	ふつう	長い
LED	0	5	5	9	1	0	0	9	1
液晶	2	4	0	6	0	0	0	6	0
顕微鏡	0	4	0	4	0	0	0	4	0
プレート	1	4	0	5	0	0	0	4	0
材料実験	0	2	1	3	0	0	1	2	0
合計	3	19	6	27	1	0	1	25	1
人数 (%)	(10.7%)	(67.9%)	(21.4%)	(96.4%)	(3.6%)	(0.0%)	(3.7%)	(92.6%)	(3.7%)

注) 一部に無回答あり。

●セミナーの開催時期はいつがいいですか？ (複数回答)

1. 7月下旬：8名 (「夏休みの初めの方が宿題のはげみになるから。」のコメント有)
2. 8月初旬：12名
3. 8月中旬：5名
4. 8月下旬：4名
5. その他：3名 (いつでもいい：1名、休日：1名、5月：1名)

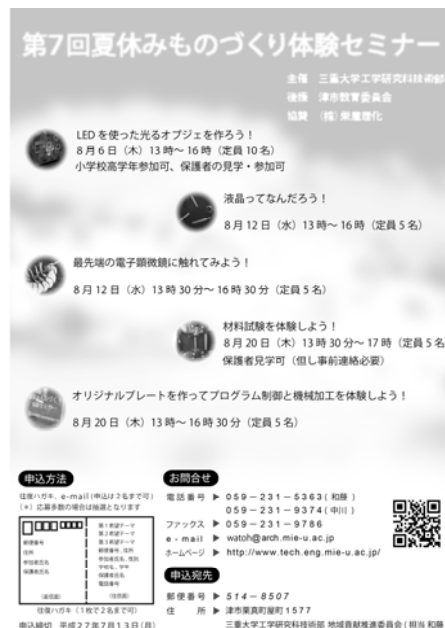


図-1 本年度のポスター

4. セミナーの風景

セミナーの風景を写真1に示す。



写真-1 セミナーの風景

5. まとめ

地域貢献活動は、大学においても目標の一つであり、今後、科学の祭典なども含め、さらに本セミナーを委員会で検討し、充実していければと考える。

【参考文献】

- 1) 三重大学工学研究科技術部地域貢献推進委員会、他：第1回～第6回 夏休みものづくり・体験セミナー実施報告、三重大学技術報告集、第17～23号、三重大学、2010.2～2015.2。